

spectris



グローバル・サプライヤー 行動規範

2023年12月



目次

Spectrisの価値観

03 Spectrisの価値観

Spectrisの行動規範とサプライヤーへの期待

05 倫理的行動とガバナンス
08 従業員の公正な待遇および人権
12 環境

規範遵守

15 規範遵守

Spectrisの価値観

Spectrisは最も高い倫理的基準および行動基準の遵守に努めています。Spectrisはその価値観を重視しており、事業活動のすべてにこれを反映させています。これらの中核となる理念が、Spectrisの事業、従業員、そしてサプライヤーをつないでいます。これらは従うべき規則ではなく、公私において選択する生き方であるとSpectrisは考えています。

Spectrisの価値観:

真実を貫くこと:

Spectrisでは、100%誠実であることを大切にしています。

- Spectrisは、正しいことを正しい方法で実践します。
- Spectrisは、何かが正しくないときには、スピークアップします。
- Spectrisは、互いを思いやり尊重します。

責任を持つこと:

Spectrisでは、チームワークを重視し、約束を守ることを大切にしています。

- Spectrisは、決めるべきことは決め、そして責任を持ちます。
- Spectrisは、多様性を尊重し、各個人の強みを活かすよう努めます。
- Spectrisは、お客様をビジネスの中心に据えます。

志を高く持つこと:

Spectrisでは、大胆かつ前向きであることを大切にしています。

- Spectrisは、継続的な改善に努めます。
- Spectrisは、常にオープンマインドで、新しいことに挑戦し続けます。
- Spectrisは、成功に向けて互いに助け合います。



Spectrisの行動 規範とサプライヤ ーへの期待

このグローバル・サプライヤー行動規範（以下、「行動規範」）は、Spectrisが当社自身およびSpectrisサプライチェーンのサプライヤーに期待する最低基準を明記しており、Spectrisが事業を遂行する上で土台となるものです。これらの基準は、Spectrisの価値観に則したものであり、Spectrisのサプライヤーとのすべての取引に反映されなければなりません。本行動規範は、Spectrisのビジネス倫理規範と対をなすものです。

現地の法規制と本行動規範に定められた基準との間に乖離がある場合、サプライヤーはより高い基準を採用しなければなりません。

Spectrisの持続可能なサプライチェーンに対するコミットメントは、国連グローバル・コンパクトへのSpectrisの連携と取り組みに反映されています。

倫理的行動とガバナンス

サプライヤーは、労働者、サプライヤー、顧客との取引において、最高水準の倫理的行動の遂行を約束しなければなりません。

贈収賄および腐敗の禁止

すべてのビジネス上の取引において、最高水準の誠実さをもって行動することが期待されます。Spectrisでは、いかなる形態の贈収賄、腐敗、恐喝、横領も一切容認されません。

賄賂、ファシリテーション・ペイメント、キックバック、違法な政治献金、金銭、物品、サービス、接待、雇用、不当または不適切な便宜を図るその手段を約束、申し出、承認、供与、または收受してはなりません。この禁止事項には、ビジネスを獲得または維持するため、ビジネスを誰かに指示するため、またはその他の不適切な利益を得るために、第三者を通じて直接的または間接的に価値あるものを約束、申し出、承認、供与、または收受することが含まれます。サプライヤーは、監視や記録保持の実践および法令遵守施策を通じて、適用されるすべての腐敗防止法を遵守する必要があります。Spectrisの従業員、Spectrisの事業部門やビジネス、またはビジネスパートナーが本行動規範またはビジネス倫理規範に違反する行為を行った場合、匿名で利用できるSpectrisのホットライン「スピークアップ」に通報することができます。

サプライヤーは、適用されるすべての競争法を遵守する必要があります。これには、競合他社との情報共有、価格操作、入札談合に関連する法律が含まれますが、これらに限定されません。





利益相反

サプライヤーは、客観的な行動に影響を与える可能性のある利益相反を回避するよう努めなければなりません。また、実在するまたは潜在的な利益相反をすべて完全に開示し、対処する必要があります。利益相反に関する定義とその他の情報は、[国連のウェブサイト](#)でご確認ください。

データ、機密性、プライバシー

サプライヤーは、個人データが収集、保存、処理、送信、共有される場合、個人のプライバシー権を保護し、プライバシーおよび情報セキュリティに関する法律および規制要件を遵守する必要があります。

Spectrisは、日常業務の過程で、その従業員およびサプライヤーに属する個人データを収集し、取り扱っています。個人データを一貫して慎重に機密情報として取り扱うことは、企業責任の不可欠な一部であり、Spectrisおよびサプライヤーの共同の義務となります。

知的財産

知的財産権を尊重し、知的財産に適用されるすべての法規制を遵守しなければなりません。いかなる個人または団体の知的権利も違反、不正使用、侵害してはなりません。技術やノウハウの移転は、知的財産権を保護する方法で行われなければなりません。サプライヤーは、Spectrisグループおよびその他個人または組織の機密情報や専有情報を保護しなければなりません。Spectrisの機密情報は、事前の書面による許可なしに第三者に開示してはならず、情報は意図されたビジネス目的以外に使用してはなりません。

情報およびサイバーセキュリティ

サプライヤーは、データ、情報、知的財産を保護するために重要な、情報セキュリティおよびサイバーセキュリティを高水準に維持する必要があります。また、Spectrisと協力して適切なレベルのセキュリティを確保し、潜在的なリスクに対する保護として、適切な技術的および組織的措置を講じることが期待されます。



貿易コンプライアンスおよび制裁

サプライヤーは、適用されるすべての制裁ならびに政府の輸出管理法および規制を理解し、これらを完全に遵守してビジネスを行う必要があります。これには、かかる法規制の対象となる資金、製品、物品、原材料、サービス、ソフトウェア、テクノロジーの移動に関する制限の遵守が含まれますが、これらに限定されません。

倫理的懸念およびホットライン

サプライヤーは、従業員およびその他の利害関係者が、現地の法規制に従って倫理的懸念を通報できるメカニズムを提供する必要があります。

サプライヤーは、従業員が誠意をもって倫理的懸念を内部告発できるようその匿名性を保護すると同時に、こうした内部告発や、本規範に違反する行為の遂行の拒否に対する報復行動を禁止しなければなりません。

品質

サプライヤーは、指定された品質と安全性を備えた製品とサービスを製造し提供する必要がある、継続的な改善を確実にするために、プロセス、製品、およびサービスのパフォーマンスを評価しなければなりません。また、盗用品または偽造品の調達と使用に積極的に対処しなければなりません。

納税義務および財務上の責任

サプライヤーは、税金、会計、財務報告に関して適用される法的要件を常時遵守する必要があります。また、すべての財務関連業務が高い透明性で責任を持って行われることを保証しなければなりません。

従業員の公正な待遇および人権

サプライヤーは、サプライチェーンのすべての部分において、国際的に認められたあらゆる人権を支持・尊重することが求められます。これは、国際人権章典ならびに都度施行される労働における基本的原則および権利に関するILO宣言で定められる、基本的権利に関する原則です。サプライヤーは、自社の業務およびバリューチェーン全体にわたって、潜在的な違反を積極的に特定し対処する必要があります。

現代の奴隷制、人身売買、強制労働

すべての労働は自発的なものでなければなりません。強制労働、奴隷労働（債務による拘束を含む）または年季奉公、非自発的または搾取的な囚人労働、人身奴隷または人身売買は容認されません。

これには、労働や役務を目的とした脅迫、強要、強制、拉致、詐欺などの手段を使った人の輸送、収容、募集、移送、受け入れが含まれます。保証金や身分証明書の提出の要求など、労働者の移動の自由を不当に制限することは認められません。すべての労働者に対し、雇用に関する明確でわかりやすい情報を提供し、懲戒事項は、すべて適切に記録する必要があります。

児童労働

児童労働は、Spectrisのサプライチェーンのいかなる部分においても容認されません。「児童」とは、義務教育を修了する年齢未満、または国内で適用される最低雇用年齢未満のいずれか高い方の年齢の者を指します。労働者の年齢確認は、適切な手順を通じて行われなければなりません。すべての法規制に準拠した合法的な職場実習プログラムの実施が支持されます。

18歳未満の労働者は、健康、安全、心身の健康、道徳を危険にさらす可能性のある仕事、または義務教育を受けることを妨げる可能性のある仕事を行ってはなりません。サプライヤーは学生労働者を適切に管理する必要があります。さらに、すべての学生労働者に適切なサポートと研修を提供しなければなりません。現地法がない場合、学生労働者、インターンおよび見習いへの賃金は、これら労働者の業務と同等または類似の業務を遂行する他の初級レベルの労働者への賃金と少なくとも同等でなければなりません。児童労働が判明した場合、サプライヤーは児童の最善の利益を最優先に考慮し、適切な是正措置を講じるものとします。また、児童が義務教育を受けることを保証し、政府機関および非政府組織と連携して、雇用終了後に当該児童の基本的なニーズが確実に満たされるようにしなければなりません。

ダイバーシティおよびインクルージョン

Spectrisは、多様な従業員からなる包括的なチームを育成することでイノベーションと成長が加速されると考えており、チームメンバーの多様な背景、経験、アイデアがSpectrisの成功に欠かせないと認識しています。



■ サプライヤーは、多様性を促進し、ハラスメントや違法な差別のない職場づくりに取り組まなければなりません。また、人種、肌の色、年齢、性別、性的指向、性自認や性表現、カースト、民族性または出身国、障害、妊娠の有無、宗教、所属政党、組合員、保証対象である退役軍人の地位、保護対象である遺伝情報、婚姻状況に基づき、賃金、昇進、報酬、研修へのアクセスを含む雇用および雇用慣行における差別や嫌がらせを行ってはなりません。労働者には、宗教的行為に対する合理的配慮がなされなければなりません。労働者または労働者候補は、健康診断の結果に基づき差別されてはなりません。

労働時間

労働時間は、現地の法規制で定められた最大時間を超えてはなりません。労働者には7日ごとに少なくとも1日の予定休日を与えられ、連続6日を超える労働は認められません。すべての残業は自発的なものでなければなりません。

生活賃金

労働者に支払われる報酬は、最低賃金、残業時間、法定福利厚生など、適用される賃金に関するすべての法規制に準拠する必要があります。懲戒措置として賃金を減額することは容認されません。サプライヤーは、適用される法規制に従って有給休暇、休職期間、休日を提供し、適時かつ定期的に、従業員に給与を支払わなければなりません。労働者は賃金を自由に使用することができるものとします。あらゆる臨時労働、派遣労働、外部委託労働の使用は、現地法の制限に従うものとします。

結社と団体交渉の自由

現地法に従い、サプライヤーはすべての労働者に対し、自ら選択した労働組合やその他の従業員組織を結成、参加、代表し/代表され、団体交渉を行い、平和的な集会に参加する権利、およびこうした活動に関与しない権利を尊重するものと

します。現地法により結社および団体交渉の自由の権利が制限されている場合、サプライヤーは独立した自由結社および団体交渉のための並行手段の構築を促進し、妨げないようにする必要があります。

労働者は、報復、脅迫、ハラスメントを恐れることなく、労働条件や事業運営慣行に関する意見、懸念、苦情を経営陣に忌憚なく伝え、共有できるものとします。サプライヤーは、自らまたは雇用主団体を通じて、雇用条件交渉に誠意をもって取り組む必要があります。

紛争鉱物

該当する場合、サプライヤーは、自社が製造する製品に含まれるタンタル、スズ、タングステン、金の供給源と保管過程に関する適切なポリシーと手順を定め、デューデリジェンスを実施し、これらの鉱物が、「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンに関するOECDガイダンス」または同等の認知されたガイダンスに沿った方法で調達されていることを合理的に保証する必要があります。また、Spectrisの要求に応じて、自社のポリシーと手順、およびデューデリジェンス報告書を提供する必要があります。

安全衛生基準

Spectrisでは安全を第一に考えており、その文化を根付かせることを優先事項と位置づけています。労働災害を最小限に抑えることに加えて、安全で健康的な労働環境は、製品とサービスの品質、生産の一貫性、従業員の定着率と士気を高めるとSpectrisは認識しています。また、職場の安全衛生問題を特定し解決するには、労働者の意見に継続的に耳を傾けると同時に、労働者の教育が不可欠であると認識しています。

Spectrisでは、ISO 45001:2018の導入を推奨していますが、義務ではありません。サプライヤーは、現地の法律で定められた最低限の法基準を満たさなければなりません。さらに、最低限、以下の安全衛生基準を遵守する必要があります。

少なくとも年1回、または現地の法律で義務付けられている場合、より厳格な方に従って実施する必要があります。緊急時計画は、生命、環境、資産への被害を最小限に抑えることに重点が置かれるものとしてします。

• **労働安全**

労働者が安全衛生における潜在的な危険（化学物質、電気、その他のエネルギー源、火災、車両、転落の危険）にさらされる可能性は、ヒエラルキー・コントロールに基づいて特定、評価、軽減しなければなりません。前述の措置にも関わらず危険を適切に制御できない場合、労働者に、適切かつ正しく管理された個人用保護具とこれらの危険に関連する教育資料を提供しなければなりません。また、対象となる従業員が割り当てられた特定のタスクを安全に実行できるよう、合理的な措置を講じる必要があります。これには、妊婦や授乳中の母親を危険性の高い労働条件から排除すること、妊婦や授乳中の母親に対する職場の安全衛生リスクを除去または軽減すること、授乳中の母親に対し合理的な配慮をすることが含まれる場合があります。労働者は、安全上の懸念を提起することで懲戒処分を受けることはなく、経営陣によって懸念が適切に対処されるまで、報復を恐れることなく、安全でない労働条件を拒否する権利を有するものとしてします。すべてのサプライヤーは、明確な安全衛生プログラムを導入し、プログラムを監督する管理者／責任者を任命する必要があります。

• **労働災害および業務上疾病**

労働災害および業務上疾病は、予防、管理、追跡、報告するための手順とシステムの整備が求められ、これには、労働者による傷害や疾病の報告の奨励、傷害や疾病の分類および記録、必要な治療の提供、災害の調査、原因を排除するための是正措置の導入、従業員の職場復帰の促進について定めた規定が含まれます。

• **肉体的に負担のかかる作業**

労働者にとって肉体的に負担がかかる作業は、特定、評価、管理が求められ、こうした作業として、手作業での資材の取り扱いや重い物または反復的な持ち上げ作業、長時間の立ち仕事、反復性が極めて高い、または力を要する組み立て作業などが挙げられます。

• **緊急事態への備え**

サプライヤーは、緊急時計画と緊急時対応手順（緊急事態の報告、従業員への通知、避難手順、従業員教育および訓練を含む）を導入し、潜在的な緊急事態を特定および評価し、その影響を最小限に抑えるものとしてします。緊急事態に対する訓練は、





• 機械の安全装置

製造機械およびその他の機械は、安全上の危険について継続的に評価しなければなりません。機械が原因で労働者が怪我をする可能性がある場合、物理的なガード、インターロック、柵等の保護を設置し、適切に保全する必要があります。

• 衛生、食事、住居

労働者が、清潔なトイレ、飲料水、衛生的な調理施設、食品保存施設、食事施設を簡単に利用できるようにする必要があります。サプライヤーまたは労働斡旋業者が提供する労働者用の寮は、清潔基準と安全基準を満たしている必要があります。

安全衛生のための教育とコミュニケーション サプライヤーは、

職場で労働者がさらされる特定済みのすべての危険について、本人が理解できる言語で、職場の適切な安全衛生情報および教育を労働者に提供する必要があります。こうした危険には、機械的、電氣的、化学的、火災、物理的危険が含まれますが、これらに限定されません。安全衛生に関連する情報は、施設内に明確に掲示されるか、労働者が見たり確認したりできる場所に配置されなければなりません。教育は、作業開始前と役割変更時だけでなく、その後も定期的にすべての労働者に対して実施されるものとして実施します。

環境

Spectrisは、環境への責任を果たすことは、世界トップクラスの製品を製造するために欠かせないと考えています。製品の製造においては、一般市民の安全衛生を守りながら、地域社会や環境、天然資源への悪影響を最小限に抑える必要があります。



環境基準

Spectrisでは、ISO 14001:2015の導入を推奨しています。導入しない場合、サプライヤーが遵守しなければならない最低環境基準は次のとおりです。

• 環境承認および報告

必要なすべての環境承認（例：排出量モニタリング）、許可、登録を取得、維持、かつ最新の状態に保ち、その運用と報告要件に従う必要があります。

• 公害防止

汚染物質の排出・放出および廃棄物の発生は、発生源で、もしくは汚染防止装置の追加、製造プロセスや保全プロセスまたは設備プロセスの変更、あるいはその他の手段によって、最小限に抑えるか排除する必要があります。

• 資源効率

水、化石燃料、鉱物、原生林産物などの天然資源は、製造、保全または設備プロセスの変更、代替材料の使用、再利用、保全、リサイクルまたはその他の手段によって、使用を抑制する必要があります。

• 有害物質

人間や環境に有害な化学物質、廃棄物、その他の物質は、安全な取り扱い、移動、保管、使用、リサイクルまたはリユース、および廃棄を確実にするために、特定、識別、管理する必要があります。

• 固定廃棄物

固形廃棄物（非危険物）は、特定、管理、削減し、責任を持って処分またはリサイクルするための体系的なアプローチを導入する必要があります。



・ 大気排出および騒音

業務上発生する揮発性有機化学物質、腐食剤、微粒子、オゾン層破壊物質、エアロゾル、燃焼副生成物の大気排出は、排出前にその特性を把握し、定期的にモニタリングおよび管理し、必要に応じて処理しなければなりません。オゾン層破壊物質は、モントリオール議定書および適用される法規制に従い、効果的に管理する必要があります。サプライヤーは、大気排出制御システムのパフォーマンスを定期的にモニタリングしなければなりません。騒音を特定、確認、低減するための騒音レビューは、有害または過剰な騒音を最小限に抑えるため、定期的にまた現地の法的要件に沿って実施する必要があります。

禁止物質

サプライヤーは、製造および製品の原材料における特定物質の使用および取り扱いを禁止または制限する、適用されるすべての法規制を遵守する必要があります。これには、リサイクルおよび廃棄のための識別表示に関する要件も含まれます。

サプライヤーは、要求に応じて、原材料の含有物に関する詳細情報を提供する必要があります。また、環境に有害な製品物質のリサイクル、特定、管理について適用される、以下を含む識別表示の法規制に従う必要があります。

- ・ 欧州連合および中国における特定有害物質使用制限 (RoHS指令)
- ・ 化学品の登録、評価、認可および (REACH規則)
- ・ 電気および電子機器廃棄物に関するEU指令 (WEEE指令)
- ・ 使用済み自動車に関するEU指令 (ELV指令)

サプライヤーは、Spectrisの要求に応じて、業界標準のIPC-1752A XMLクラスD書式を使用して対象含有化学物質申告書を提供する必要があります。



水管理

サプライヤーは、水源、水の使用、排水について文書化、特性評価、モニタリングする水管理プログラムを導入し、節水の機会を模索し、汚染経路を管理する必要があります。すべての廃水は、排出または処分する前に、適用法および規制の要求に従って特性評価、モニタリング、制御、および処理される必要があります。

エネルギー消費および温室効果ガス排出量

サプライヤーは、2030年までにスコープ1および2でネットゼロ、2040年までにスコープ3でネットゼロを達成するというSpectrisのネットゼロに向けた取り組みの実現をサポートしなければなりません。

サプライヤーは、エネルギー消費および関連するスコープ1および2のすべての温室効果ガス排出データを追跡し、積極的に報告できなければなりません。また、自社のビジネスに適した温室効果ガス削減目標も検討する必要があります。エネルギー効率を改善し、エネルギー消費と温室効果ガスの排出を最小限に抑える方法を模索することが期待されます。さらに、要求に応じて、EcoVadisによるレーティング評価を受け、自社のサプライチェーン管理のためにEcoVadis (または同等のプロバイダー) の導入を検討するものとします。

生物多様性

サプライヤーは、自社の自然関連リスクのより深い理解およびリスクの軽減と機会の最大化のため、LEAP [Locate (発見)、Evaluate (診断)、Assess (評価)、Prioritise (優先) の頭文字] アプローチを積極的に採用する必要があります。サプライヤーは、サプライチェーンが森林破壊の一因とならないよう、適切な管理プログラムを実施することが求められます。



規 範 遵 守



サプライヤーには、以下が求められます。

- サプライヤーの従業員、請負業者、エージェント、サプライヤー、および代理として働くその他の関係者が、本行動規範に確実に従って行動するよう徹底すること。
- 適切なデューデリジェンスを実施して、本行動規範の基準を下回る行為を特定および修正し、継続的な遵守を監視すること。
- 本行動規範の不遵守があった場合、これをSpectrisに速やかに報告し、Spectrisと協力して是正措置計画に同意すること。
- Spectrisが本行動規範に対するパフォーマンスを評価できるように、関連するすべての情報および施設への合理的なアクセスを提供し、下請け業者やサプライヤーにも同様の内容を徹底すること。 SpectrisまたはSpectrisを代理する組織が、本行動規範に従って監査を実施する場合があります。

spectris



本行動規範に関するご質問やご不明な点がございましたら、Spectris (www.spectrishelpline.com)までご連絡ください。

